

会議録：令和元年度 第1回明知鉄道沿線地域公共交通活性化協議会（要旨）

日時：令和元年12月5日（木） 10：30～12：00

場所：恵那市役所 会議棟 大会議室

1. 開会

○事務局：本協議会規約第7条第2項（協議会員出席者17/21人中）により会議は成立していることを宣言。

2. 会長選出

○事務局：本協議会規約第6条第2項（委員の中から選任）により、会長は恵那市商工観光部長の加藤一郎様をお願いします。

3. 会長挨拶

○会長：昨年度、当協議会において、令和元年度から令和5年度までを計画期間とする「第二次明知鉄道沿線地域公共交通網形成計画」を策定し、本年度は計画実施の初年度にあたる。明知鉄道を基軸とした公共交通ネットワークを改めて構築するため、当協議会とその構成団体が事業主体となり、計画に基づいて事業を実施していただいている。

本日は、報告事項として2件、協議事項として2件を提案するので、慎重な審議と活発なご意見をお願いしたい。

○事務局：以降の進行は会長をお願いします。

■報告事項

○会長：報告事項について事務局に説明を求める。

○事務局：フォローアップ調査結果の報告（資料1）

○会長：ご意見はあるか。

○委員：意見無し。

○事務局：令和元年度の活動について報告（資料2）

○会長：ご意見はあるか。

○明知鉄道：（補足説明）目標1-2-1の明知鉄道の価値の発信で、10月28日に明智小学校の4年生に対して講義を行った。11月30日には発表会が行われ、学生が楽しめるイベントが欲しいとの声があったので参考にしたい。壮健クラブなど地域の皆さまには草刈りなどご協力いただいた。

○委員：目標1-2-4の観光客向けに「まるごとぐるりんきっぷ」の記載があるが、探すことが現状では難しいようだ。明知鉄道沿線を目的としている人をターゲットとして、SNSを利用している人にモニターとして配布するとか、すごく良いものなので次年度はお互い連携し発信して欲しい。

○事務局：お互い連携できるよう取込みます。

○会長：他にご意見はあるか。

○委員：意見無し。

■協議事項

- 会長：協議事項1について事務局に説明を求める。
 - 事務局：地域公共交通確保維持改善事業に関する自己評価概要について説明（資料3）
 - 会長：ご意見はあるか。
 - 明知鉄道：（補足説明）8ページ、直近の第三者評価の対応状況の中段、沿線の高校生と意見交換からダイヤ改正につながった事例がある。
 - 委員：4ページ、下段の考察に何らかの理由で利用されなくなったとあるが、どのような理由なのか調べて反映させて欲しい。
 - 委員：沿線の地図に路線の矢印があるがここに路線名を記載。また、広域幹線の状況について内訳を示し、山岡地域もデマンドを別で示して欲しい。全体的に文字記載が多いようなので端的に記載した方が良い。バス系統番号については近隣市と相談のうえ、早期に実現して欲しい。
 - 事務局：ご指摘のあった点について、理由は次年度の調査で、内容については追記した後、運輸支局にご確認いただき提出します。
 - 会長：この案件については文書により皆さんにご承認いただく対応で良いか。
 - 委員：会長一任で良いと思う。
 - 会長：承知しました、会長一任ということで対応することでご異議無いか。
 - 委員：異議無し。
-

- 会長：続いて協議事項2について事務局に説明を求める。
- 事務局：令和2年度の活動方針（案）について説明（資料4）
- 会長：ご意見はあるか。
- 委員：3Kサポートについて目標が欲しい。例えば明知鉄道の通学利用の占有率、他の鉄道との比較など。
- 明知鉄道：県内他社の利用者も減少傾向である。明知鉄道の特徴は料理列車、全体で協力しているものとして鉄カードがある。
- 委員：鉄カードの企画が鉄道大賞を獲得されたそうだが、簡単には獲得できないものなのでもっとアピールして良いと思う。
- 委員：キャッシュレス化について、令和元年度と2年度の内容はどう違うのか。
- 事務局：バスへの導入は運賃が複雑で対応が困難である点が課題として挙げた。今後は運賃の見直しなどの検討を行う予定。鉄道については「えなてらす」でキャッシュレスが導入され、1日フリー切符など定額のものであれば委託販売ができると考えている。明知鉄道そのものへの導入方法もあるため、早期に方向性を見極めたいと考えている。
- 会長：その他ご意見なければ承認してよろしいか。
- 委員：異議無し。

■その他

- 明知鉄道：極楽駅改修についてPR、お知らせ。
- 会長：以上で進行を事務局へお返しする。
- 事務局：先ほど協議いただいた協議事項1については追記修正後に提出させていただきます。本日は以上で閉会させていただきます。